

キャンプ砂防2023in紀伊山系を実施！

全国から集まった学生に近畿の砂防事業を体験してもらいました！

～紀伊山系砂防事務所～

キャンプ砂防とは、学生を対象に中山間地域における砂防の意義・役割を考えてもらうこと等を目的として実施している体験型学習です。

学生の方にはH23年紀伊半島大水害当時の被災状況や現在の復旧状況を間近で見ってもらうなど、様々な体験を通じて国土交通省の仕事を実感してもらいました。

キャンプ砂防は来年以降も実施する予定です。きっとここでしかできない貴重な経験ができると思います！全国各地から多数の学生の参加をお待ちしております！！

<開催日>

令和5年8月21日(月)～8月25日(金)

<場所>

紀伊山系砂防事務所管内の施工箇所
(三重県、奈良県、和歌山県)

<参加者>

全国各地の大学生 計6名



キャンプ砂防で触れたもの

地域の生の声



▲ 紀伊半島大水害被災者の体験談



▲ 役場職員からの体験談

最先端技術



▲ 無人化施工体験



▲ 無人化施工で動く建設機械

ディスカッション



▲ 意見交換会



▲ 世界遺産、那智の滝にて記念撮影

参加された学生さんの感想

- ・被害の体験談を地域の方からお聞きできたことが非常に心に残っていて、大水害の凄惨さを強く感じ、同時に防災における砂防堰堤の意義を実感しました。
- ・見学した多くの施工現場では無人化施工やICT施工が用いられ、情報通信による技術がすでに広く取り入れられており建設業界や施工現場のイメージが大きく変わりました。
- ・施工現場の見学だけでなく、砂防事業に関わる様々な人との意見交換などを通して、今後の進路についてもより深く考える良い機会となりました。
- ・さまざまな施工現場を見学し、意見交換をさせていただく中で、砂防事業が多くの人の知恵と技術によって成り立っており、砂防事業が地域防災に大きく寄与していることを知りました。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 調査課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111 (代)

